

PHJ メールニュース 2010年9月号

送信日時：2010年9月21日



PHJ メールニュース読者の皆様

やっと涼しい風を感じる頃になりました。皆様お元気ですか？PHJ メールニュース 2010年9月号を配信いたします。

PHJ メールニュースはPHJの活動を支援してくださっている皆様に本部、タイ、インドネシア、カンボジアでの活動をより広く深く知っていただくために毎月メールでご報告するものです。

このメールニュースは配信を希望するとの連絡を送っていただいた方々、PHJ運営委員（オブザーバーとして出席されている方を含む）の方々、およびPHJを支援してくださっている方々にお送りしています。

PHJ メールニュース9月号目次

1. PHJ 本部のニュース

- 1-1. STAND UP ACTION 実施
- 1-2. グローバルフェスタ 2010JAPAN に出展します
MDGs ワークショップにも参加します
- 1-3. ビアパーティーのチャリティー募金をいただきました
- 1-4. 埼玉大学学生のスタディツアー
- 1-5. スタッフブログ

2. PHJ タイ事務所のニュース

- 2-1. HIV/AIDS 予防教育
- 2-2. 子宮頸がん予防教育

3. PHJ インドネシア事務所のニュース

- 3-1. 栄養改善活動 - テイルタヤサ自治区
- 3-2. 母子保健センター、保育・保健センター - ススカン村

4. PHJ カンボジア事務所のニュース

- 4-1. 助産師トレーニング - プレイベン

4-2. コンポントム州母子保健改善事業 ー外務省助成金認可

4-3. 村人と一緒に STAND UP

1. PHJ 本部のニュース

1-1. STAND UP ACTION 実施

8月号でお知らせした STAND UP キャンペーン、PHJ では9月17日(金)に事務所で13名のスタッフがSTAND UPを行いました。タイとカンボジア事務所でも同日に実施しました。

<http://www.ph-japan.org/news/detail.php?q=news4c92b0c8a1ebe>

1-2. グローバルフェスタ 2010JAPAN に出展します

MDGs ワークショップにも参加します

PHJ は10月2日(土)、3日(日) 東京日比谷公園で開催される第20回グローバルフェスタ2010JAPANに出展いたします。今年のテーマはMDGs “それは私たちの約束”です。PHJはオレンジエリアのテント17で、「アジアのお話カレンダー」作成のために集めた絵を展示するとともに、タイ、インドネシア、カンボジアで実施しているMDGs活動を紹介します。また10月2日(土) 2:00-2:30pm MDGs スクールで「命がけで子供を産むカンボジア、を知る」というタイトルのワークショップを開催します。

1-3. ビアパーティーのチャリティー募金をいただきました

PHJ をいろいろな形で支援してくださっている企業のひとつ、富士電機ホールディングスでは7月にグループ社員のビアパーティーで社会貢献活動としてPHJ他3団体へのチャリティー募金を行い、集まった寄付金に会社のマッチング寄付をあわせ3団体に寄付してくださいました。PHJ ではカンボジアの「安全なお産」支援募金に使わせていただくことにしました。

1-4. 埼玉大学の学生のスタディツアー

昨年 PHJ が実施したスタディツアーに参加された埼玉大学の学生の報告を聞き、大学では2010年の夏季集中講義「異なる文化と出会う」の一環として8月28日から9月4日カンボジアスタディツアーを実施しました。企画立案、旅行代理店、現地との調整は PHJ 石関が担当しました。スタディツアーに先立つ講義では石関がカンボジアの農村の現状や PHJ を含む NGO の活動を説明してきました。カンボジア事務所は、中田所長の指示の下、フィールドスタッフ4名が通訳としてサポート、ドライバーも協力しました。参加された11名の学生からは1) 教育を通じた改善活動の重要性を認識した、2) PHJ のスタッフと村人、保健センター職員との連携に強い印象を持ったなどのコメントを頂きました。

1-5. スタッフブログ

http://blog.livedoor.jp/ph_japan/

2. PHJ タイ事務所のニュース

2-1. HIV/AIDS 予防教育

昨年度のピア教育者 10 名とともに教材を準備し、8 月 7-9 日 39 名のピア教育者を養成しました。兵庫大学の教授と PHJ タイのボランティアもこれに参加しました。8 月 27-29 日はパヤップ大学若者コーナーの 8 名とともに近郊の中学校で 110 名向けに教育を実施しました。8 月 31 日には第一三共さんのタイ事務所の担当の方たちとバンコックで打ち合わせました。同社はパヤップ大学若者コーナーにパソコンやデジカメなどを寄贈してくださったり、ピア教育の支援をしてくださっています。今後も HIV/AIDS 予防教育支援を検討していただけるとのコメントをいただきました。

2-2. 子宮頸がん予防教育

8 月 4, 5, 20 日 メリン郡 2 村でミニバスを使ったキャンペーンに 271 名が参加しました。8 月 21 日、24 日はメリン郡陸軍キャンプと 1 箇所のヘルスステーションでキャンペーンを実施し、それぞれ 23 名、30 名が参加しました。

3. PHJ インドネシア事務所のニュース

8 月はイスラム教の断食月だったために活動は静かでした。

3-1. 栄養改善活動 — テイルタヤサ自治区

従来のソフト面を中心にした「栄養改善活動」をより効率的に実施するために「栄養センター」を建設することが 5 月に決まりました。センターは広さ約 73 平方メートル、幼児や女性の栄養指導を目的とした栄養診療室と栄養教育、栄養給食調理のためのスペースから構成されます。7 月に着工し、10 月完成を目指しています。

3-2. 母子保健センター、保育・保健センター — ススカン村

7 月号でお知らせしたススカン村の Poskesdes は 8 月 6 日に開所式が行われ、7 日から正式オープンになりました。村の要人にはオープニング前にセンターの完成報告と今後利用できる保健、医療サービスの説明を行ないました。センターに駐在する助産師さんは活発な

人なので、施設も有効に活用されることが期待されます。このセンターに取り付けたポンプ用の制御 box が故障し、メーカーに修理依頼しています。修理が終わるまで電気稼働の仮ポンプを据付対応しています。

4. PHJ カンボジア事務所のニュース

4-1. 助産師トレーニング – プレイベン、コンポントム州

プレイベンでは8月2-27日 保健センター助産師2名に病院でのトレーニングを実施しました。コンポントム州では2009年5月に1ヶ月病院講習を受けた2名のヘルスセンター助産師を対象に8月2-6日フォローアップトレーニングを実施しました。助産知識と取上げの実習では普通分娩各2件、帝王切開各4件に立ち会いました。このトレーニングで自信を持つ一方、助産の難しさを理解し、更なる勉強が必要と認識しました。

4-2. コンポントム州母子保健改善事業 – 外務省助成金認可

このプログラム実施のために申請していた平成22年度日本NGO連携無償資金協力が採択され、9月15日 駐カンボジア日本大使館で黒木雅文特命全権大使とPHJカンボジア事務所中田所長が金額85,807米ドルの贈与契約書に署名しました。中田所長からは「PHJの活動が外務省が掲げる重点課題として認められたのは嬉しいことです。一団体のみの署名式だったのですが、プレスが大勢やってきて、なぜかお昼や夜のテレビニュースにも出ていたと聞いております。」との報告がありました。

<http://www.kh.emb-japan.go.jp/pressrelease/2010/20100920-1-J.pdf>

4-3. 村人と一緒に STAND UP

9月17日カンボジア事務所も立ち上がりました。保健教育の一環でイベントを行ったのでツメイ村の村人も一緒です。全員で70人です。カンボジア人スタッフのアイデアで、人型に立ちたいということで、写真になりました。紙には、「健康な生活が貧困から抜け出す第一歩」のようなメッセージが書かれています。これもスタッフが準備しました。

<http://www.ph-japan.org/news/detail.php?q=news4c9328f61e4f0>

■ クリック募金にご協力ください！

イーココロ！クリック募金

ピープルズ・ホープ・ジャパンは募金サイト イーココロ!「クリックから世界が変わる、毎日無料でできるいいこと」に参加しています。

<http://www.ekokoro.jp/ngo/195/>

PHJ メールニュース 2010 年 9 月号を最後まで読んでいただきありがとうございます。
このメールニュースへのご意見、ご要望は info@ph-japan.org までお送りください。
次号の参考にさせていただきます。

またこのメールニュースの配信を希望されない方は info@ph-japan.org までメール
ニュース配信不要とご連絡ください。

発行者：

認定NPO法人

ピープルズ・ホープ・ジャパン

代表 木村 敏雄

広報 矢崎 祐子、南部 道子

〒180-8750

東京都武蔵野市中町 2-9-32

Tel:0422-52-5507 Fax:0422-52-7035

e-mail: info@ph-japan.org

URL: <http://www.ph-japan.org>

Copyright: 2010 ピープルズ・ホープ・ジャパン
